



H17 JA計根別 オータムフェア



組合員さんも子供たちに優しく手ほどき



職員自らが牛肉をカット!!



子供たちによるゲーム `えいっ!!`



当日の目玉となった `ビンゴゲーム`



無料で提供された牛肉を囲んで焼肉コーナーは大人気!!



牛肉が配られるのを待つ来場者



ジャガイモを選定して詰める買い物客



青年部コーナーは、牛乳消費拡大をアピール!! モデルカウ、ロール看板など極めつけはジャンボハンバーガー!!



雨天順延となったが、 多くの来場者で賑わった オータムフェア

計根別農協では、今年も旬な味覚と豊富な商品を揃えて、組合員さんや地域の皆様に日頃の感謝を込めた秋の大収穫祭「オータムフェア」を十月九日、農協裏広場（芝生）にて盛大に開いた。

今年のオータムフェアは、当初より十月八日に開催を予定していたが、この日は朝から激しい雨が降り続き、止む無く順延。前日から準備を進めていた牛丸焼き、バザー、生鮮食品、乳製品など多くの在庫を抱えて関係者の不安も高まった。しかし、翌日の開催に向けて改めて準備を再開。

九日は、前日の雨も嘘のように晴れ渡り、大勢の来場者で会場は賑わった。会場では、日用品、生鮮食品、酪農資材などが取り揃えられ、関係団体（青年部、女性部、えふ・すういーるなど）によるバザーやハンバ―ガーなども販売された。農協では、牛丸焼きや乳製品試食、ゲームなど様々な企画でイベントを盛り上げた。特に、ビンゴゲームでは三人が同時に「ビンゴ」の特賞の商品券を巡って「ジャンケン」が始まると、会場も緊迫したムードが漂い、緊張の一瞬を味わった。このジャンケンに勝ち、今年のビンゴゲームを制したのは小西恵美さん（大成）。小西さんは、十月二十九日にめでたく結婚。ビンゴと結婚で二重の喜びとなり、会場の皆様から大きな拍手で祝福された。



今年もドリームカー参上!!



子供たちもゲームで頑張りました



社長も搾乳体験?



Aコープ也大繁盛!!



竹ホーキも人気を集めました



これぞ職人芸!!
何段持った?



女性部のバザーは今年も大好評



牛乳に相談だ、Tシャツをどうぞ!!



毎年恒例の牛丸焼き 入刀、



副組合長も思わず搾乳指導



えふはカボチャ団子で大人気



あっ!! テントの上に人が...



ビンゴで準優勝は松本さん(本別)



惜しくも3位となった渡辺町議



野菜もたくさん売れました



牛乳・乳製品消費拡大コーナー
フルーチェの試食会



今年も美味しく焼けたハンバーガー



牛丸焼きには長蛇の列!!



焼肉コーナーは超満員!!



ジャガイモ詰め放題。みんな詰め過ぎ?



ゲームを制して賞金? ゲット



ナイスキック!! でも残念!!



これぞホールインワンの蹴り!!



ビンゴカードを買い求める来場者。何人並んだのでしょうか?



ビンゴの優勝を競って運命のジャンケン



大人(女性)ゲームを制した奥様たち



ビンゴで見事に優勝!!
本当に幸福そうな小西恵美さん(大成)



お食事中も会員は気配りを
忘れません



ゲームを楽しむ参加者たち



これはストライクかな？



オリジナルのピンゴに挑む参加者



ピンゴの絵柄を選ぶ組合長
「これですよ、」



介護用品を紹介する
北村さん(本別)



「また来て下さい、と見送る会員



真心込めた催しに お年寄りから感謝され

第6回手つなぎふれあい会

手つなぎの会では、今年も計根別地域に在住する七十五歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんを招いて、十月十八日中標津町交流センターで第六回手つなぎふれあい会を開いた。当日は、天候にも恵まれ五十二名の元気なおじいちゃん、おばあちゃんが会場に集合、ふれあい会は、水沼会長の挨拶で開会され、来賓挨拶として瀬瀬組合長から「本会が十分に力を発揮され、ふれあい会が地域の大きな輪となることを期待します」、北海道中央会小林審議役からは「ふれあい会の活動を知り、中央会としても地域の模範となる本会の活動を拝見させて頂き、全道的にも推進したい」とそれぞれから挨拶を頂いた。

その後、会員が真心込めて作ったお弁当での昼食会。参加者の好みに合わせて食べやすく、美味しい料理でもてなした。食後は、ボウ

リングゲームで適度に運動。ピンゴゲームでは、果物や野菜を各自がカードに記入したオリジナルのピンゴ大会となった。

ゲームを楽しんだ後は、お待ちかねの余興。今年は、三瓶ヨシさん(大成)がステージを任され、自慢の歌声を披露するはずでしたが風邪により急遽予定を変更。氷川きよしの歌に合わせ、三度笠を被って軽快な足取りで踊るパフォーマンス。芸達者な三瓶さんが会場を大いに盛り上げてくれました。

ふれあい会の締めは、参加者全員による合唱「ふるさと」。参加者からは「本当に楽しかった」「本日も会員の皆様から笑顔で迎えてくれます」と手つなぎの会会員に感謝の言葉が贈られた。



当日も準備に追われる会員



今年も見事なお弁当が
用意されました



会員の皆様
今年もご苦労さまでした



参加者と会員に挨拶する
瀬瀬組合長



自慢の踊りを
披露
三瓶ヨシさん
(大成)



中央会
小林審議役も
参加



「ピンゴ」と元気に手を挙げる
参加者



自分で考案した「パーク玉拾い機」、
特許出願中？斎藤貞三さん(大成)



最後に参加者全員で「ふるさと」を唄って



天候にも恵まれ道東の絶景を満喫



JA計根別年金友の会秋季旅行

年金友の会では、毎年開催している秋季旅行を十月十二～十四日の三日間に渡り盛大に開いた。

秋季旅行は、天候にも恵まれ三日間とも快晴。旅行に参加した会員三十二名が知床、阿寒など秋の紅葉と旬の味覚を堪能した。

今年も、天候にも恵まれ参加者も大満足となった秋季旅行。来年も春と秋に旅行が予定されています。次回の旅行も会員皆様のご参加をお待ちしております。

旅行初日は、世界遺産に登録された知床へ。知床から遊覧船に乗り宿泊地の川湯へと向かった。乗船中も知床の絶景を満喫し、会員相互の会話も弾んだ。川湯に到着した一行は、宿泊先である「湯の閣」(連泊)へと移動。ここでは、疲れた体を癒す温泉と旬の料理が用意された。懇親会では、氏家会長から「旅行で会員相互の親睦を大いに深めてください」と挨拶。旅行談話と昔話しも弾むなか、斉藤隆三郎さん(大成)の漫談も披露され、会場内の笑いも絶えず、懇親会は大いに盛り上がった。



楽しい漫談を披露する
斉藤隆三郎さん(大成)

二日目は、オンネトーの神秘的な輝きと阿寒のマリモ見学。三日目には、釧路市内のNHK放送局を訪れ、デジタル放送の仕組みなど最近の放送事情を学び、三日間の秋季旅行が無事に終了した。



遊覧船にてマリモ見学!!



記念撮影「ハイチーズ」!!



宴会場で挨拶する氏家会長



デジタル放送の説明を聞く会員



NHK放送局でも記念撮影!!



旬で美味しい料理を楽しむ会員

絵手紙講習会終わる ～女性部緑会健康研修会～



会員も楽しく絵手紙づくり。講師を務める北村照子さん（本別）

十月十二日、農協和室にて絵手紙講習会を開いた。当日は、緑会会員六名が参加。講師には本別地区の北村照子さんを招き、新聞のチラシ面を用いて野菜や果物をモチーフに「柿」、「かぼちゃ」、「ぶどう」の絵手紙に挑戦しました。

絵手紙は、立体感の出し方や影の出し方が難しく、会員のみんなは悪戦苦闘。しかし、講師の北村さんの一声で作品の印象がガラリと変わる場面も多く、講師の優れた技術指導に驚くばかりでした。

最後は、参加者の皆さんわいわいとおしゃべりをしながら、楽しく作品作りに取り組み、レディースフェスタの打合せなども交えた楽しい講習会となりました。



北村さんの指導により見事な絵手紙を完成!!

JA地区女性協 幹部研修会に参加して

JA計根別女性部 部長 西丸アヤ子

十月四～六日、札幌を研修会場として幹部研修会が開催された。

研修会は、北農ビル内にある厚生連にてJA北海道厚生連配置薬部配置課主任薬剤師佐川誠氏を講師に、メタボリック（代謝性）シンドローム（症候群）についての講義となった。これは、ひとつの病気ではなく、疾患群であり肥満、高血圧、高血糖、血中高脂質などの合併症であった。それぞれの疾患自体は軽症であるが、複合することで状態を急速に悪化させ、動脈硬化、梗塞性疾患などの危険性を高めるということでした。

何事も早期発見、早期治療のためにミニドックなどを受診し、「適度に動いて」「十分休んで」「しっかり食べる」などの日常生活におけるの基本を踏まえ、病気にならないための予防をしていくことが大切だと感じました。

その後、ホクレン流通センターでの視察となり、責任者から業務内容、施設概要などの説明を受けた。センター倉庫内を拝見させて頂くと沢山の商品が置かれ、一つの商品が地域毎に仕分けされ、箱詰めからトラックに積み込まれるまでの一連の作業工程を見学しました。今後は、ジョイライフなどを有効活用し、日々の生活に取り入れていければと思います。

最後に、各単組の部長さんたちとの交流や本研修会で学んだことを通じて、今後の女性部活動に役立てたいと考えます。



流通センターで業務内容などを学ぶ



流通センター倉庫内に興味津々の参加者



研修会参加者による記念撮影（北農ビル内）



講師となった厚生連佐川氏

肉まんを作ろう！

女性部 大成支部

十月四日、大成
コミュニティセ
ンターにて大成支
部の「肉まん」作
りが行われた。

この日は、部員
十六人が集まり、
和気あいあいとし
た雰囲気で作まん
作りにチャレンジ。
レシピに基づき、
慣れない手つきで
取り組む部員の表
情が印象的でした。

しかし、出来上がった「肉まん」を試食しながら、世間話やレディースフェスタの会話が盛り上がり、とても楽しい時間を過ごしました。



最後に、
十二月に控
えたレディ
ースフェス
タに向けて
料理や踊り
もおおよそ
決まり、こ
れで準備もバッチリです。



レシピと格闘する部員



肉まんを囲んで満足そうな部員。『いただきまーす、』

女性部について考える ～根室地区女性部研修会～



会場を埋め尽くす管内女性部員

十月二十日、中標津町寿宴にて平成十七年度根室地区女性部研修会が行われ、当女性部からは七名が出席した。

午前中は、全国農業協同組合中央会地域振興部女性組織活性化対策室長野口洋子氏を講師として招き、『今、JA女性組織でできること』と題した講演を聞きました。

JA女性組織の意味や状況、社会的使命、「JA女性かわろうかえよう宣言」の取り組み、可能性についてのお話がありました。

午後からは「家の光記事活用体験発表」をJAべつかいの斉藤しづえさん、「フレッシュミズの主張発表」をJA西春別日向聡美さん、「組織活動体験



資料を見つめて真剣な表情の三役
(左から渡辺さん、株田さん、中垣さん)

発表」をJA上春別栗野セイ子さんからそれぞれ発表。その後、水沼会長から「アジアとの共生」活動の取り組みについての説明と意見交換が行われた。
最後に、今回の講演では、女性部についてたくさんの方の勉強をすることができました。これからの女性部活動を考えてるうえで、とても参考となり、有意義な一日となりました。



講師：中央会 野口室長



講習会の開会挨拶は中垣副部長

乾乳期の飼養管理を学ぶ ～根室地区NOSAI主催女性のための講習会～

十月二十七日、女性部では乾乳期の飼養方法を学ぶべく、中標津町マールエー温泉にて部員三十六名の参加により飼養管理講習会を開いた。

昨年は、養老牛で行われていた講習会ですが、今年中は中標津町で行われ、共済組合高橋獣医師を講師として招き、乾乳牛の扱い方、栄養管理の基本、そして最終目標についての講義を受けました。



講習会終了後は、ご馳走を食べて楽しい時間を過ごす部員

講習会は、終始和やかなムードで行われましたが、「根室内で一番計根別が四変手術頭数の割合が高い」と聞き、皆さんとても驚いていました。

その後、懇談会へと移り、豪華なご馳走に囲まれ、みなさんとても満足した様子、食後も参加者全員参加のビンゴ大会やおしゃべりを楽しみ、充実した一日となりました。

虐待とコミュニケーションについて考える ～根室管内フレッシュシユミズ研修会～

十月二十五日から二十六日にかけて根室管内フレッシュシユミズ研修会が開かれ、当JAからフレッシュシユミズ会長の後藤めぐみさんが参加した。今回の研修会は「あなたが変われば家族が変わる」というテーマで、虐待とコミュニケーションについてアライアント国際大学カリフォルニア臨床心理大学院日本語プログラム院生FCN代表阿部ゆかり氏を講師にお招きして開催されました。

研修会では、虐待の種類、どうして虐待は起こるのか？などの説明となった。その後、参加者の中から一人が選ばれ、家庭の中で気になる人とのやり取りをサイコドラマにして再現。それを見て感じたこと、虐待行為を行わない為にどうすればいいのかわかり、それを皆で話し合いました。



研修会に参加したフレッシュ会長 後藤さん



管内のフレッシュさんと子供たちが大集合!!



心理学を説明する阿部ゆかり氏



農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会

会長 宮田 勇

昭和二十二年十一月十九日に農協法（農協法）が制定され五十八年目を迎えました。

当時、日本全土は荒廃し、戦争の傷跡が生々しい状況の中で国民への食料が不足し、食料確保の必要性と併せて農民の自主的立場を確保するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が誕生し、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。

農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための組織」として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせて農協の事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した改正によって、組合員の社会的、経済的地位の向上に大きな役割を果たしてきました。

今、私たちは二十一世紀の初頭を歩んでいます。世界に目を向けますと飢餓・貧困、食料問題など、いまだに解決の糸口を見いだせない状況にあります。また地球温暖化や環境問題も深刻化しています。このような将来に向けてきわめて重要な問題に対し、人と人との結びつきによる協同組合組織である私たちは、組合員としっかり結び合い、消費者である道民と連携し、取り組んでいくことが求められています。特に食料と貿易の問題については、WTO交渉において、先進国と途上国が激

しく対立していますが、貧困の解消と多様な農業の共存を基本とする貿易ルールの確立が必要です。現在、私たちは平成十五年十一月に「第二十四回 J A 北海道大会」を開催し、決議事項の実践当たり、地域農業振興の司令塔としての役割を発揮し、食と農の連携を重視し地域住民に信頼される J A を目指して邁進しています。

北海道農業・J A をめぐる状況は、今後も WTO 農業交渉など厳しい農業情勢が予測されますが、今こそ組合員、役員皆様様が農協法の存在意義を再確認して、組合員の営農と生活を守り、J A が充実した組織として益々発展するよう共に頑張りましょう。

12月は道税の納税推進強調月間です

道では、12月を『納税推進強調月間』として、道税の納税推進に取り組み、滞納整理の促進に努めます。

道税は、住み良い地域社会を作るための貴重な財源です。みなさんの暮らしを支える道税の納税にご協力ください。

なお、12月15日(木)は、根室支庁税務課及び中標津町役場において、夜間納税窓口を午後8時まで開設します。

問い合わせ先／納税に関するご相談は、

根室支庁総務部税務課納税係 ☎ (0153) 24-5466 (税務課納税係直通)

ハンバーグとモデルカウで人気を集めた紅葉まつり



十月二日、当青年部では、養老牛温泉組合が主催する第三十九回養老牛温泉紅葉まつりにジャンボハンバーグと搾乳模擬体験コーナーを出店した。

当日は、秋晴れのなか天候にも恵まれ、地元住民や地域外からも多くの来場者が訪れ、温泉まつりを大いに盛り上げた。青年部も今年で五年目となるジャンボハンバーグを焼き、二五〇食分のハンバーグを完売。さらに、モデルカウによる搾乳模擬体験を行い、子供から大人まで幅広い人気を集めた。隣接のテント内では、青年部手作りチーズも用意され、四kgのゴーダーチーズを試食した来場者から大好評を得た。

青年部も伯爵まつり、別海産業祭、紅葉まつりとそれぞれ別のイベントに参加し、牛乳配布、チーズ試食会、看板でのPR、搾乳模擬体験など牛乳・乳製品の消費拡大を消費者に広く呼びかけ、大きな成果を挙げている。



ハンバーグも焼き上がりスタンバイOK?



今年も長〜い列が出来ました



子供たちもモデルカウから離れません



家族連れて搾乳体験。あれ!! 影ちゃん?



もう少し待っててね、と話す部員



ハンバーガーを仕切る岡部支部長と計根別支部

消費拡大を意識して、盛り沢山の内容で臨んだ オータムフェア

十月九日、青年部では農協で開催する秋の大イベント、オータムフェアに参加した。今年のオータムフェアは、牛乳消費拡大をテーマにハンバーガー販売、チーズ試食会を始めとして、セルフに積み上げた移動式のロール看板と巨大牛乳パック看板の設置。モデルカウによる搾乳模擬体験、牛乳消費拡大キャンペーングッズの配布など盛り沢山の内容にて消費拡大PR活動を展開した。

当日の天候は晴れ。ジャンボハンバーガーも販売中に思わぬアクシデントが発生。あの重い鉄板が突然倒れ、機材の一部が損傷しましたが、ケガも無く二五〇食のハンバーガーを完売。同時に牛乳とチーズも提供されるなど来場者から好評となった。また、会場に設置されたロール看板と牛乳パック看板も演出効果バツグン! 来場者の目を釘付けにした。搾乳模擬体験では、興味を持つ大人から子供まで、手搾りへの感触を楽しみ、組合員さんが子供たちへ搾乳の技術指導を行うほどでした。搾乳体験コーナー脇では、キャンペーングッズも配られ、牛乳に相談を合言葉に消費拡大を呼び掛け、充実した青年部活動となった。



オータムにもモデルカウ参上!!

シリーズ第20弾 逸品館

“GEMELLI”



今月の逸品館は、ちょっと珍しいラッピングマシンの紹介です。

この機械は、ある組合員さんのD型を覗いたところ、とても珍しいラッピングマシンを発見。すぐに本人と交渉し、このたびの広報誌に掲載することとなりました。この機械も平成元年に、ある農機具メーカーの展示会で用意されたもの。管内でも3台くらいしか販売されなかったそうです。

オーナーは「独特な動きで、常に後ろを見て作業をしなきゃならない。でも、これで充分！」と話していました。現在は、タカキタなどが主流の時代ですが、イタリア製のジェメリー愛用者としていつまでも大切にしてください。

忙しい時期にも関わらず取材にご協力して頂き、本当にありがとうございました。

GEMELLI

購入年／平成元年

購入価格／1,400,000円

お気に入り／①機械自体がコンパクト
②ラップも3枚同時に巻ける

思い出／①秋の展示会で購入したが、納品が翌年の1番草収穫ギリギリまで遅れた。
②珍しい機械にメーカーも使い方が判らず、取り付け時にコードを切られるアクシデントもあった

THE FRIEND CONNECTION

美馬 優(上標津支部)
S53.6.14生 27歳

Q1. 今、欲しいものは？

A1. 四輪バギー

Q2. これから何をしたいですか？

A2. 牛を増やしたい！もっと！

Q3. 好みの芸能人は？

A3.

Q4. 将来の目標は？

A4. 週休二日制

Q5. 友達を紹介してください

A5. 大澤 武史くん

Q6. 大澤くんに一言

A6. 広報頑張ってください！





子供たちの大好きな紙芝居。真剣にお話を聞いていました



質問タイム!!子供たちの質問にはいつも悩まされます

えふ・すういーるでは、地域の
子供たちに、牛の事をたくさん
知ってもらおうと十月四日、計根
別幼稚園にて今年で四年目となる
「ふれあい学習会」を開いた。

当日の天候は晴れ。少し肌寒い気温でしたが、園児三十三名
が元気に園庭へ集まった。毎年恒例となった紙芝居では、園児
たちも終始真剣な表情でお姉さんたちの話を聞き、モデルカ
ウによる搾乳模擬体験に移るといつもの元気で明るい表情を取
り戻し、牛乳を搾る感触を味わい、乳房から出てくる牛乳に満
足気な園児たち。質問タイムでは「牛は何を食べるの?」「牛
乳はあそこから出てくるの?」など、極めつけは質問にも関わ
らず「今日は楽しかったです」と話す園児も…。さらに、え
ふ・すういーるで用意した手作りクッキーとカボチャ、牛乳消
費拡大キャンペーングッズが配られ大喜び。

最後は、ひまわり組（年長）から、メンバー全員に首飾りが
贈られ感激でした。お姉さんたちやモデルカウとの別れも淋し
かったのか最後まで離れない園児たち。みんなで声を揃えて
「また来てね」と手を振り、見送る園児たちを後に幼稚園での
ふれあい学習会を終えました。

園児みんなで 楽しい乳搾り

えふ・すういーる
ふれあい学習会



モデルカウと一緒にみんなで記念撮影



園児から首飾りが贈られ大喜びのメンバー



みんなとても楽しそうでした。
たんぽぽ組（年少）ガンバレッ!!



一生懸命「乳搾り」

無農薬のカボチャ団子が大好評

十月九日、えふ・すういーるでは、自らが栽培・収穫した無農薬カボチャを使い、メンバー手作りの、カボチャ団子とホットミルクでオータムフェアに参加した。

カボチャ団子は、メンバーそれぞれが一人あたり一〇〇個の団子を持ち寄り、予定していた一〇〇食分を販売した。

カボチャ団子の販売では、メンバーの息も合い、手際よく調理、販売され、ホットミルクと合わせての提供となった。最終的に、予定数量を上回る約一四〇食が販売され、会場を訪れた地域の皆様から大好評となった。

最後に、カボチャの栽培から当日のオータムフェアまでご協力頂きました北根室地区農業普及センターの浜本普及員。本当にありがとうございました。メンバー全員とても感謝しております。



カセットコンロ3台がフル稼働!!



カボチャ団子とホットミルクが大好評

体の芯まで温まる

「豚汁」が提供され大好評

十月十四日、えふ・すういーるでは、計根別乳牛改良連合会が主催する、B & W ショウを支援するため、毎年恒例となつたえふ特製の豚汁を提供した。

当日の天候はくもり。十月としては暖かいものの強風の止まない一日となった。調理に移ったメンバーは、手際の良さと息の合った調理で効率良く作業を進めたが、強風が影響して十分な火力が得られず、豚汁を提供する予定時間に大幅な遅延が予想された。

しかし、農協の協力により調理場の風除け、火力の強いコンロが用意され、定刻の十二時には何とか準備が完了。出品者や来場者の冷えた体に温かい豚汁が提供され、皆様から大好評となった。



美味しい「豚汁」の完成でーす♥



強風によるアクシデント!! 強力コンロと風除けをセット

事故防止を誓って 全職員が交通安全宣言



ドライバーに交通安全を呼び掛ける街頭啓発



職場宣言!!

代表者の大槻くん(左)と小萩さん(右)

十月十一日、計根別農協では交通ルールを守り、悲惨な事故を未然に防ごうと例年実施している、交通安全職場宣言を開いた。

当日は、正午より農協事務所前にて街頭啓発が行われ、道行くドライバーにパンフレット、牛乳、ティッシュが配られ、全職員で交通安全を呼び掛けた。

業務終了後、午後六時三十分からは中標津警察署の岡村交通係長、清水巡査部長を招き、交通安全職場宣言が開かれた。開会挨拶では富田参事から「事故はいっ起こるか判らない。リスクを減らすためにも交通ルールを守ろう。また、交通事故は、自分を守るだけでなく、家族や職場を守る」と話された。その



ドアに「交通安全宣言車」。車内にもステッカーを貼り、交通安全!!

また、農協としては昼間点灯を励行し、他の車にも注意を呼びかける「デイルイト運動」を宣言。さらに、農協全車両に「交通安全宣言車」(マグネット式ステッカー)を掲げ、職員の交通安全に対する意識を高めることとした。

後、岡村交通係長からの講話を受け、全職員による職場宣言となり、農協を代表して大槻勝一さんと小萩綾佳さんが交通安全を宣言した。



本署の岡村交通係長が講話を

保健センターが計根別にて健康管理指導を…

別海町民保健センターでは、七月に実施したミニドック診断結果をもとに健康相談を行い、組合員さんや地域皆様の健康管理に努めようと十月四日、農協二階会議室にて「H十七生活習慣病検診結果説明会および二次検診」を開いた。

当日は、日頃から健康管理を気にする方の参加が多く、予想を上回る約五十名が出席。説明会には、両町保健センターから保健婦、栄養士の五名が講師として参加。診断結果の見方と栄養指導が行われ、判りやすい説明で診断結果(数値)の見方や食事バランスなど充分に理解されたようです。また、会場には缶ジュースやインスタント食品に含まれる糖分やカロリーが示され、過剰に含まれる糖分に参加者も驚きを隠せない様子であり、今後の食生活の参考になったようです。

最後に、本年度初めての試みとなった説明会。予想以上の出席者により好評を得ることができました。次年度についても組合員さんや家族、地域皆様の健康管理を目的に説明会の継続を考えていきたいと思っています。



熱心に説明を聞く参加者



保健婦による親切な説明!!



カロリーなどが表示されたサンプル紹介

遊びと視察で大満足の子供たち

ジュニアホルスタインクラブ全道共進会視察

九月二十三～二十五日の三連休にて開催された全道共進会。ジュニアホルスタインクラブでは、共進会の日程に合わせた二泊三日の行程で視察研修会を開いた。

研修初日は、札幌市内で自由行動（三時間）。中学生以上の子供たちは事前に下調べをしており、目的の場所へと一直線。小学生は二手に分かれて引率者と行動。子供たちは、夕食の時間ギリギリまで市内見学やショッピングなどを満喫した。

二日目は、バスを貸し切り手稲オリンピア遊園地へ。遊園地で思いっきり遊んだ子供たちは、共進会場となる早来まで全員が熟睡。会場に到着した子供たちは、気分一新ジュニアスクールに参加。〇×クイズでは、味元くんが見事に三位となりました。



視察研修会に参加したジュニアホルスタインクラブ会員と父母



ジュニアスクールに参加した会員



会場にジュニアの子供たちが大集合!!

八月二十七日、岡本興業株式会社開発グループでは、酪農家の糞尿処理問題に取り組むべく、化学の最先端技術を用いて、根室地方特有の高水分な糞尿の固化にチャレンジした。

当日用意された糞尿は、水分約九〇%。高分子吸収資材を糞尿に対して約三%混入。すると驚くことにドロドロの糞尿が瞬時に堆積できるまでに

なった。この資材は、

土木工事の現場で従来から使用されており、

掘削後の土砂（泥など）を固めて運搬するのに

利用されている。資材に含まれる内容物は企業秘密ということでし

が、原材料の一部に石膏が含まれていた。

試験結果としては、

通常の土砂より糞尿の

粒子が小さく、資材の投入量が多くなりコスト的に実用化は困難であ

った（一㎡に対して三%の資材投入。投入

量としては三〇kgが必要。資材三〇kgの価格は現行三万円。また、

糞尿処理に利用する場合、資材の混入、攪拌

作業なども大きな課題となった。



堆肥を固化する試薬



手前は糞尿、奥は試薬混入後

高水分糞尿が瞬時に固化



フォンデュトースト

■材料(4人分)

食パン(8枚切り).....2枚
とろけるチーズ.....120g
ビール.....1/2杯
塩・こしょう.....少々
ピクルス.....4本

▼作り方
①食パンを三角形になるように1枚
ずつに切ります。
②①の食パンをオーブントースター
に入れ、きつね色になるまで焼きます。
③細にとろけるチーズとビールを入
れて弱火にかけ、ビールでチーズを溶
かし塩・こしょうで調味します。
④皿にトーストをのせ、③のチーズ
ソースをかけて、ピクルスを添えます。
▼メモ
ビールは残ったものでかまいません。
火にかけたら沸騰させないのが
コツ。ビールのほか、もちろんワイ
ンでもお作りください。



平成18年度 学生募集

働きながら学んで、 同じ夢を持つ仲間を作ろう!

専攻科とは?

専攻科は、高等学校を卒業した後継者や新規就農者が引き続き家業に従事しながら酪農経営や技術を学び、仲間づくりをするところです。

単位制の導入で学びたい科目が学習できます

自分の受講したい科目を自由に選択して単位を修得するシステムです。開講科目は、酪農に関する専門科目、教養科目、ゼミナール(専攻科目)があります。

また、開講時間も午前10時50分から午後2時30分までなので、朝夕の乳牛の管理作業に従事しながら学習ができます。

先端技術に対応した学習を実施しています

コンピュータを用いた経営管理などを取り入れた実践的学習ができます。

自家の経営に結びついた学習に取り組めます

自家の草地、または乳牛に関する学習をゼミナールごとに分かれて取り組みます。また、農業簿記による経営診断も行います。夏季の農繁期(6月～8月)は登校・授業がありません。

国内外の実習が体験できます

在学2年目に希望に応じた条件(地域・規模等)で実習を行うことができます(国内、ニュージーランド等)。

●修業年限 2年 ●募集定員 農業特別専攻科(酪農経営科) 20名

●出願受付 平成18年1月16日(月)～平成18年1月31日(火) ●試験日 平成18年2月10日(金)

●受験資格 高等学校を卒業した者、若しくは平成18年3月に高等学校卒業見込みの者で、酪農作業に従事しながら本校に通学可能な方(寮はありません)

資料請求、
お問い合わせは

科 訓
酪理実践

北海道別海高等学校
農業特別専攻科

〒086-0214 北海道野付郡別海町別海緑町70-1
TEL 0153-75-2053 FAX 0153-75-2263
ホームページ <http://www.bekkai.hokkaido-c.ed.jp>
E-mail bekkai-t4@hokkaido-c.ed.jp

粗飼料分析値が変わりました



基本分析結果

分析成分		原物中	乾物中	全道平均
1 水分		%		
2 乾物	DM	%		
3 pH				
4 粗蛋白質	CP	%		
5 溶解性蛋白質	SIP	%		
6 溶解性蛋白質	SIP	CP%		
7 酸性デタージェント不溶蛋白質	ADICP(BR)	%		
8 中性デタージェント不溶蛋白質	NDICP	%		
9 酸性デタージェント不溶リグニン	ADL	%		
10 正味エネルギー	NEI(3x)	Mcal/Kg		
11 可消化養分総量	TDN(1x)	%		
12 細胞内容物質	OCC	%		
13 細胞壁物質	OCW	%		
14 高消化性繊維	Oa	%		
15 低消化性繊維	Ob	%		
16 酸性デタージェント繊維	ADF	%		
17 中性デタージェント繊維	NDF	%		
18 非繊維性炭水化物	NFC	%		
19 デンプン	STA	%		
20 粗脂肪	EE	%		
21 カルシウム	Ca	%		
22 リン	P	%		
23 マグネシウム	Mg	%		
24 カリウム	K	%		
25 当量比				

備考欄に表記していたCP中SIP%を様式内に移動
新分析項目
報告書裏面に記載

図1 新しい分析結果

9月1日よりTDN推定式が改訂されました。それに伴って、分析値が従来のものと若干変わったり、新しい分析項目も出てきています。

1 新しい分析項目

①NDICP(中性デタージェント不溶蛋白質)

NDF(繊維)に付着している蛋白質の事です。本来は蛋白質なのですが、今まではこれもNDFに含まれていました。正確なNDFを得るためにはNDFからNDICPを差し引きします。

正確なNFC=100-正確なNDF-CP-脂肪-灰分

②ADL(酸性デタージェント不溶リグニン)

リグニンのことです。リグニンは最も消化のしにくい部分で、牧草では刈り遅れるほど多くなり消化率を低下させます。

2 TDN(1x)

「TDN」とは、家畜が消化できる養分のことで、エネルギーの事です。TDNは各分析値からの推定式で算出されていますが、この推定式が9月1日より改訂されたために、以前の数値よりも平均で約4%高くなっています。

また、TDNの後に(1x)という数字が付くようになりました。これは、報告書の数字が、乳牛が体を維持するために必要な量のエサを食べた時の消化試験から導かれた事を意味しています。

実際には泌乳牛は牛乳生産も行っているもので、維持量の2~4倍以上の量を食えると言われています。食べる量が変わると消化率も変わってきます。これを換算したのが表1です。

(2x)は維持量の2倍、(3x)は維持量の3倍を食べた場合のTDNの換算値です。今後は乳牛の摂取量や状態を見ながらTDNを加減していく必要も出てきます。

表1 TDN(%)

報告書	換算値	換算値
TDN(1x)	TDN(2x)	TDN(3x)
54	54.6	55.2
55	55.4	55.8
56	56.2	56.4
57	57.0	57.1
58	57.9	57.7
59	58.7	58.4
60	59.5	59.0
61	60.3	59.6
62	61.1	60.3
63	62.0	60.9
64	62.8	61.6
65	63.6	62.2

推定式の改訂によって、皆さんが牧草品質の目安としているTDNの数値が若干変わり、とまどう場面もあるかと思います。飼料設計に用いる場合は乳牛の変化を見ながら微調整するようにして下さい。

説明が分かりづらい部分もあるかと思います。不明な点があれば、お気軽に普及センターまでご連絡下さい。

水分	粗蛋白(CP)		粗脂肪 (E)	非構造化炭水化物 (NFC)			総セニイ質			粗灰分				
	分解性蛋白(DIP)	非分解性蛋白(UIP)		デンプン	糖類	ペクチン	ヘミセル ロース	ADF		Ca	P	Mg	K	その他
	溶解性蛋白(SIP)	結合蛋白 (BP)						セルロース	ADL (リグニン)					
	有効蛋白(AP)							OCW						
	細胞内容物(OCC)						Oa	Ob						

図2 飼料中の成分構成



小 西 宏 晃さん
恵 美さん

10月29日挙式

えふ・すういーるでも中核的な存在で、気配りの良さと明るい性格の恵美さん。真面目でとても優しいと評判の宏晃くんが10月に結婚しました。

宏晃くんは京都の出身。大学卒業後、上春別にて酪農実習を行い、そこで二人は知り合ったそうです。「二人で力を合わせて、新しい人生を歩んでいきます」と話す二人。新居も構えて幸せ一杯の二人に今後の活躍が大いに期待されます。

えっ!桜?



十月七日、養老牛のある組合員さんから「大至急写真に撮ってください。桜が咲いている!」との連絡がありました。最初は、この時期だから初雪でも降ったのだろうか?と思いつつ半信半疑で養老牛へと向かった。すると本当に桜は咲いていた。この桜の持ち主は佐藤広光さん「たぶん強風で葉っぱが飛ばされ、暖かい気候が続いて桜も勘違いして花を咲かせたのだろう」と話してくれました。

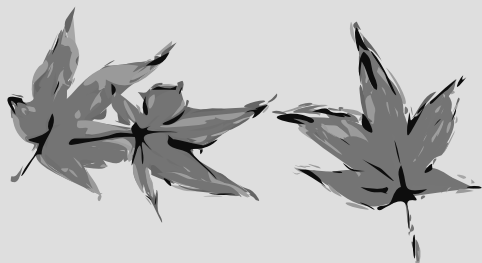
この時期に桜を拝見したのは初めてです。佐藤さんのお宅では今年二度目の「花見」が行われるのでしょうか?とても楽しみです。

↑タテのキー

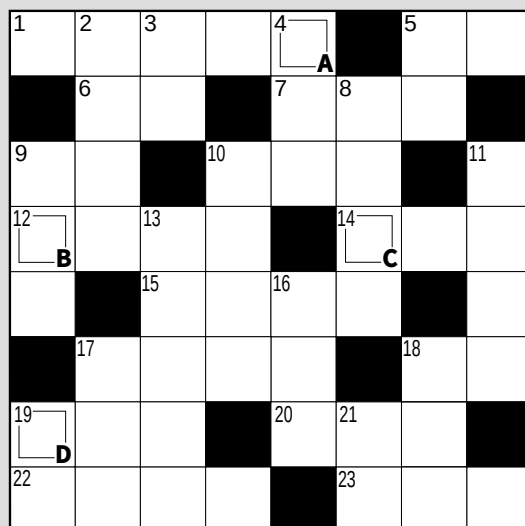
- 2 日本髪で少女の髪型のひとつ
- 3 箱型の貨物自動車
- 4 早口で語るように歌う音楽
- 5 当たりもあれば外れもあります
- 8 力がないこと
- 9 眠くても退屈しても出る
- 10 ウィーク○○○○
- 11 胸びれを使って海上を滑空する魚
- 13 グループに加わること
- 16 首相ともいいます
- 17 収入よりも支出が多い状態
- 18 和歌などを書く厚い四角な紙
- 19 ○○車は赤ちゃんのマイカーかな
- 21 普通サイズの記号

➡ヨコのキー

- 1 地面を持ち上げる氷の柱
- 5 金太郎が乗馬の練習をしたと歌われる動物
- 6 各家に伝わるしるしの図形
- 7 頭髪が渦状に生えている部分
- 9 気泡
- 10 乾燥した花や香料を詰めた壺
- 12 鮮やかな赤色
- 14 一週間に7種類あります
- 15 自然現象を観察すること
- 17 甘いものが大好き
- 18 お汁粉にすこし入れると甘さが増大
- 19 遠回り
- 20 もうけ
- 22 イタリア料理に使用される香辛料
- 23 予防には歯磨きを



クロスワードパズル



● 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、企画課までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成17年11月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」12月号誌上

クロスワードパズル10月号の答え

コロモガエ

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
企画振興係でお受け取り下さい。

佐々木西昂さん 古川 美朗さん
本田 晃太さん 工藤 克子さん
加藤 純子さん

きりとり線

クロスワード
パズル

住 所

氏 名

TEL

答え

A

B

C

D

きりとり線

あとかき

十月は、平年より暖かい気温が続く、組合員の皆様におかれましては堆肥散布や越冬の準備などで何かと忙しい毎日を送られていたのでは？と思う今日の頃です。

さて、今年も残すところあと二ヶ月となりました。十一月に入ってから、関係機関が総出で糞尿の管理状況を調査しております。現在も調査は続いています。大きな問題となる事例は報告されておられません。しかしながら、法の施行により何かと厳しい時代を迎え、堆肥の取り扱いには十分な注意が必要です。

また、今年は交通事故が相次いで発生しています。先月も交通事故により貴重な命を亡くしました。ご家族皆様の悲しみは計り知れず、悲惨な事故を回避するためにも交通ルールを守り、安全運転を徹底してくださいませようお願いします。



ハイビスカス

先日、松本牧場（本別）で見事に咲いた“ハイビスカス”を発見。この花も温かい地方でしか咲かないものと思っていたが、この日は20以上もの花を咲かせていた。「あまり伸びないように枝を切りたいが、新芽を見るとなかなかできない」と話す久仁子さん。ハイビスカスへの愛着が伝わり、これからも沢山の花を咲かせてくれることでしょう。



編集／計根別農業協同組合 総務企画部 企画振興課 企画振興係
発行日／平成17年11月1日



暖かい秋日和が続き、放牧されている乳牛ものんびりと秋の日差しを浴びていますが、鼻先には堆肥の臭いを感じ、あちこちから今時特有の風物臭が漂ってきます。

さて、酪農情報等でも流れていますが、牛乳・乳製品の需要が昨年に引き続き芳しくありません。特に、今年度に於いては飲用乳の消費が大きく減退し、余乳は脱粉・バターに加工され、一層の過剰在庫に拍車をかけています。こうした中で、第六次の生産計画の方向に関心が高まって来ておりますが、近年の府県による減少部分や安定した成長を加味した生産計画を立てる状況となり、現実的な対応を取らざるを得ない環境になっております。

先般の道酪対にて新しい考え方の案が示されたところですが、今後の地区酪対役員会、それぞれのJAによる組織討議が近々に開催される見込みです。昭和六十一年以来、

二十年ぶりの減産も視野に入れなければならない深刻な状況となってしまいました。生産者の方も今後の酪農情勢に注視して頂くと共に、危機を回避するためにも協調しながら自らの経営コストダウンや生活費の節約に心配りをして頂きたいと思えます。

また、牛乳・乳製品の消費拡大にも一層の御協力、御配慮をお願い致します。

結びに、今年は交通事故により三名の貴い命が失われ、さらには不慮の事故も相次ぎ家族の方や地域にとりましても悲しい年となってしまいました。これから年末、年始を控え多忙を極めますが、大事に至る前に家族、地域をあげて注意を喚起して頂きたいと思えます。

平成十七年十一月一日 額額 成喜